

## 30年目のラブレター inうわじま ～パール婚式挙式～

10月13日

結婚30年（パール婚）を迎えるご夫婦を対象に、お互いに宛てた日ごろの感謝の気持ちを込めたラブレターを全国から募集し、応募のあった53組のご夫婦から選ばれた5組が12日～14日来宇し、宇和島の自然や文化、食などの魅力に触れました。

13日(日)には、きさいや広場でパール婚式を挙げ、30年間の楽しい出来事や、苦労を一緒に乗り越えてくれたことへの感謝など、



それぞれの夫婦がそれぞれの思い出を込めた手紙を読み上げました。

また、家族からの記念品の贈呈や、子どもから両親に宛てた感謝の手紙の披露などのサプライズプレゼントもあり、夫婦だけでなく家族の絆も感じられる挙式に、来場者も、あたたかい祝福の拍手を送っていました。



## 日本学校農業クラブ全国大会 ～意見発表会環境の部 優秀賞受賞～ 10月23日

農業高校生が参加する、第64回日本学校農業クラブ全国大会 意見発表会が10月23日に神奈川県で行われ、三間高校農業機械科3年 竹原 ひかるさんが出場し、優秀賞を受賞しました。

7分間の発表では、中学生や地域の人たち、生

物活用研究班と行なった「県の絶滅種アサザ」の保存活動の実践や成果、広報活動を発表しました。

今後も、アサザを三間のシンボルとして地域が保護し、美しい里づくりや活性化につながることを願っています。

## 三間町コスモスマつり 11月3日

三間町の秋の風物詩、コスモスマつりが中山池自然公園周辺を会場に開催されました。

会場では見頃を迎えたたくさんのコスモスが咲いており、会場を訪れた人たちは記念撮影をするなどして、一面に広がるコスモスの花を楽しんでいました。

残念ながら途中で雨が降りだすなど、天気には恵まれませんでした。人気の焼き肉コーナーや屋台販売が行なわれるコスモス市の会場では多く



の人で賑わいを見せ、コスモス茶会での野点や、イベントなど、コスモスの花とともに来場者を楽しませていました。



## 総務大臣表彰 法務大臣感謝状 伝達式

10月16日

市の行政相談委員 櫻田 矩雄さんが、行政相談委員として長年の活動による功績が認められ、総務大臣表彰を受賞しました。

櫻田さんは、平成15年7月に行政相談委員の委嘱を受け、以後約10年3月の長きにわたり市民の身近な相談窓口として多数の相談を受け付け、その解決や要望事項の実現に貢献されています。

また、長年にわたって人権擁護委員として活動された畔地 睦子さんに、10月1日付で法務大臣から感謝状が贈られ、16日に吉田支所にて伝達式が行なわれました。

畔地さんは、平成19年10月から平成25年9月までの2期6年間、人権思想の普及や人権擁護活動に尽力されました。

お2人の長年のご活躍とご功績に敬意を表します。



## 杜の都から 第2弾！ 地域食材の魅力を引き出すセミナー

10月29日



10月29日(火)、クッキングスタジオ宇和島で「地域食材の魅力を引き出すセミナー」が開催されました。

この企画は、姉妹都市の仙台市にあるホテルメトロポリタン仙台の和食料理長 井澤 茂美氏を講師に招き、外から見た宇和島産食材の魅力を活かしたレシピを学ぶことで地域の食の幅を広げることを目的としています。

今回で2回目となったセミナーには、宇和島の食を支える生産者や料理人など約20人が参加し、

レシピやコツなどを学びました。

井澤料理長より提案のあったレシピは、貝をみかんに見立てた「薄くず仕立て」と、伊達の九曜紋を模した「伊達九曜紋盛り 宇和島の紅葉したて」の2品。参加者は、斬新なアイデアや細やかな技に触れ、感嘆の声を上げていました。



ホテルメトロポリタン仙台では、来年5月に宇和島の食材を使ったイベント「美食会」を開催する予定です。

## 第32回宇和島市駅伝競走大会 ～1つのタスキに思いをつないで～ 10月27日

第32回宇和島市駅伝競走大会が、和霊公園～住吉小学校前折返しコースで開催されました。

宇和海中学校・中川 幸崇選手の力強い選手宣誓を受けて、中学と一般の部に出場した男女計30チームが熱戦を繰り広げました。当日は天候にも恵ま

れ、選手は仲間や沿道からのあたたかい声援を受けながらコースを駆け抜けました。

チーム一丸となってタスキをつなぎ、団体・区間新記録も生まれました。(結果は市ホームページに掲載しています。)

## 第24回産業まつり 地にぎりグランプリ開催！ 11月10日

きさいや広場・牛鬼すとりと・きさいやロードを会場に、第24回産業まつりが開催されました。

じゃこ天の特価販売をはじめ、食品・野菜・雑貨の屋台販売や、じゃこ天の早食い競争などのイベントを楽しむ多くの人で賑わいました。

今年の産業まつりでは、地元ならではの食材を使ったおにぎり「地にぎり」を製作・販売し、その人気を競う「地にぎりグランプリ」が行なわれました。用意した400セットの「地にぎり」は、販売開始直後に売り切れる人気でした。



購入者による投票の結果、グランプリには武吉 彩香さんの「ゆず皮にぎり」が選ばれました。

## 蘇る！吉田おねり行列 11月3日

11月3日(日)、吉田町で五穀豊穰に感謝する秋祭りの一環として、おねり行列が行われました。

午前中から吉田の町中では、市指定無形民俗文化財の「おねり」や「鹿の子」などが練り歩き、賑わいを見せました。

今年は、華やかに新調された魚棚2区のおねりが披露されたり、改修を行ったものもあったりと、7台でのおねりの行列となりました。



午後からは、小雨にもかかわらずたくさんのお客で賑わい、吉田藩初代より続く350年の歴史を感じる一日となりました。